



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月11日

上場会社名 新コスモス電機株式会社  
 コード番号 6824 URL <https://www.new-cosmos.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 良典  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 飯森 龍  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月11日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6309-1502

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	13,561	1.8	971	25.8	1,074	28.1	637	24.9
2019年3月期第2四半期	13,815	4.6	1,308	35.2	1,495	37.4	849	37.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 782百万円 (26.4%) 2019年3月期第2四半期 1,062百万円 (29.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	51.59	
2019年3月期第2四半期	68.73	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	40,637	31,585	73.3
2019年3月期	41,395	31,188	71.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 29,799百万円 2019年3月期 29,397百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		28.00	28.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,528	0.1	2,765	2.1	2,914	1.5	1,767	3.1	142.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	12,561,000 株	2019年3月期	12,561,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	188,777 株	2019年3月期	200,977 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	12,365,252 株	2019年3月期2Q	12,360,049 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、個人消費も持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の先行きなど海外経済の不確実性、さらには消費税率の引上げに対する心理的な影響などにより、依然として不透明な状態が続いております。

このような環境のなか、当社グループは、家庭用ガス警報器関連、工業用定置式ガス検知警報器関連、業務用携帯型ガス検知器関連並びに、住宅用火災警報器関連の開発、さらには独自のガスセンサ技術を活かした保安機器や省エネルギーに貢献する機器の開発等を行ってまいりました。さらに、当社グループのネットワークを活かし世界中のガス事故ゼロを目指し、より一層、安全で快適な環境づくりに貢献するため、高性能・高品質な製品の開発に取り組み、積極的な営業活動を展開して業績の向上に努めてまいりました。

その結果、売上高は13,561百万円（前年同四半期比1.8%減）となりました。利益につきましては、経常利益は1,074百万円（前年同四半期比28.1%減）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は637百万円（前年同四半期比24.9%減）となりました。

当社グループの事業は、ガス警報器事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載の代わりに商品別概況を記載いたしております。

当社グループの商品別概況は、次のとおりであります。

#### ①家庭用ガス警報器関連

LPGガス用警報器の販売が好調に推移したものの、国内における都市ガス用警報器の販売が伸び悩み、売上高は6,325百万円（前年同四半期比5.5%減）となりました。

#### ②工業用定置式ガス検知警報器関連

半導体業界向けガス検知警報器の販売が好調に推移し、売上高は3,584百万円（前年同四半期比0.2%増）となりました。

#### ③業務用携帯型ガス検知器関連

都市ガス業界向けガス検知器及び運輸業界向けアルコール検知器の販売が好調に推移し、売上高は2,607百万円（前年同四半期比3.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態について、総資産は、前連結会計年度末に比べ758百万円減少して40,637百万円（前期末比1.8%減）となりました。

これは主に、たな卸資産の増加367百万円、投資有価証券の増加223百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少1,029百万円、現金及び預金の減少282百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,155百万円減少して9,052百万円（前期末比11.3%減）となりました。

これは主に、長期未払金（固定負債その他）の増加273百万円があったものの、未払金（流動負債その他）の減少535百万円、電子記録債務の減少527百万円、役員退職慰労引当金の減少273百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、396百万円増加して31,585百万円（前期末比1.3%増）となりました。これは主に、為替換算調整勘定の減少62百万円があったものの、利益剰余金の増加291百万円、その他有価証券評価差額金の増加150百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は73.3%（前期末比2.3%増）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動において増加したものの、投資活動及び財務活動において減少し、前連結会計年度末に比べ270百万円減少して11,272百万円（2.3%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、899百万円（前年同四半期比45.6%減）となりました。

これは主に、仕入債務の減少653百万円及び法人税等の支払額507百万円があったものの、売上債権の減少1,142百万円及び税金等調整前四半期純利益1,074百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果流出した資金は、754百万円（前年同四半期比58.6%増）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出730百万円及び無形固定資産の取得による支出26百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果流出した資金は、363百万円（前年同四半期比23.6%減）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入200百万円があったものの、配当金の支払額345百万円及び長期借入金返済による支出159百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月13日の「平成31年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,879,152	11,596,890
受取手形及び売掛金	6,607,073	5,577,946
電子記録債権	1,702,254	1,572,225
商品及び製品	1,763,952	1,662,144
仕掛品	1,613,350	1,804,332
原材料及び貯蔵品	2,354,282	2,633,038
その他	418,009	421,498
貸倒引当金	△94,151	△73,063
流動資産合計	26,243,925	25,195,014
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,626,943	2,547,375
機械装置及び運搬具(純額)	836,041	882,264
土地	3,149,257	3,149,257
建設仮勘定	692,247	783,689
その他(純額)	575,791	632,858
有形固定資産合計	7,880,281	7,995,445
無形固定資産		
のれん	1,650,697	1,583,321
ソフトウェア	166,031	147,873
ソフトウェア仮勘定	8,013	21,827
その他	35,956	35,905
無形固定資産合計	1,860,698	1,788,928
投資その他の資産		
投資有価証券	3,450,424	3,673,461
繰延税金資産	200,061	215,079
退職給付に係る資産	254,650	254,227
その他	1,508,026	1,517,625
貸倒引当金	△2,228	△2,228
投資その他の資産合計	5,410,934	5,658,165
固定資産合計	15,151,913	15,442,539
資産合計	41,395,838	40,637,554

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,890,547	1,752,270
電子記録債務	2,179,433	1,652,425
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	294,000	330,000
未払法人税等	527,599	363,903
賞与引当金	514,774	582,894
製品保証引当金	130,813	126,518
その他	1,660,624	1,154,697
流動負債合計	7,247,793	6,012,709
固定負債		
長期借入金	1,432,500	1,437,500
繰延税金負債	63,184	131,535
役員退職慰労引当金	384,672	110,747
退職給付に係る負債	1,071,623	1,078,877
その他	7,778	280,951
固定負債合計	2,959,758	3,039,613
負債合計	10,207,552	9,052,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,460,000	1,460,000
資本剰余金	933,171	935,710
利益剰余金	26,230,499	26,522,335
自己株式	△285,961	△268,602
株主資本合計	28,337,709	28,649,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,036,542	1,186,921
為替換算調整勘定	29,904	△32,230
退職給付に係る調整累計額	△6,979	△4,352
その他の包括利益累計額合計	1,059,467	1,150,338
非支配株主持分	1,791,109	1,785,450
純資産合計	31,188,286	31,585,232
負債純資産合計	41,395,838	40,637,554

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	13,815,755	13,561,651
売上原価	7,719,881	7,476,202
売上総利益	6,095,873	6,085,448
販売費及び一般管理費	4,787,299	5,114,193
営業利益	1,308,574	971,255
営業外収益		
受取利息	5,766	5,459
受取配当金	29,331	40,620
持分法による投資利益	52,914	31,651
為替差益	53,150	—
受取保険金	23,078	37,794
その他	28,824	27,307
営業外収益合計	193,065	142,833
営業外費用		
支払利息	2,727	2,953
為替差損	—	33,983
その他	3,381	2,320
営業外費用合計	6,108	39,258
経常利益	1,495,532	1,074,830
特別利益		
固定資産売却益	451	85
関係会社出資金売却益	1,096	—
特別利益合計	1,547	85
特別損失		
固定資産売却損	—	104
固定資産除却損	915	585
特別損失合計	915	690
税金等調整前四半期純利益	1,496,164	1,074,225
法人税等	488,849	379,146
四半期純利益	1,007,315	695,078
非支配株主に帰属する四半期純利益	157,794	57,162
親会社株主に帰属する四半期純利益	849,520	637,915



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,007,315	695,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	109,897	150,365
為替換算調整勘定	△22,302	△51,269
退職給付に係る調整額	△10,588	2,626
持分法適用会社に対する持分相当額	△21,694	△14,228
その他の包括利益合計	55,311	87,493
四半期包括利益	1,062,626	782,572
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	899,092	728,786
非支配株主に係る四半期包括利益	163,533	53,785

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,496,164	1,074,225
減価償却費	408,858	419,834
有形固定資産除売却損益 (△は益)	337	605
無形固定資産除売却損益 (△は益)	126	—
関係会社出資金売却損益 (△は益)	△1,096	—
のれん償却額	67,375	67,375
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,203	△21,034
賞与引当金の増減額 (△は減少)	87,724	68,120
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	6,960	△4,294
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△19,723	11,617
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18,128	△273,924
受取利息及び受取配当金	△35,097	△46,079
支払利息	2,727	2,953
持分法による投資損益 (△は益)	△52,914	△31,651
売上債権の増減額 (△は増加)	312,360	1,142,929
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△327,592	△386,150
仕入債務の増減額 (△は減少)	233,202	△653,696
その他	△196,084	△31,764
小計	1,991,252	1,339,064
利息及び配当金の受取額	91,823	71,021
利息の支払額	△2,793	△3,029
法人税等の支払額	△425,822	△507,349
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,654,459	899,707
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△378,552	△730,428
有形固定資産の売却による収入	834	4,971
無形固定資産の取得による支出	△53,702	△26,124
投資有価証券の取得による支出	△4,984	△5,153
貸付金の回収による収入	5,906	—
その他	△45,514	1,941
投資活動によるキャッシュ・フロー	△476,012	△754,792
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△103,000	△159,000
自己株式の取得による支出	△72	—
配当金の支払額	△320,594	△345,461
非支配株主への配当金の支払額	△52,640	△59,444
財務活動によるキャッシュ・フロー	△476,307	△363,905
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21,515	△51,469
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	680,624	△270,460
現金及び現金同等物の期首残高	10,416,972	11,542,607
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,097,597	11,272,146

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。